

会議の開催概要

1 会議の名称	令和6年度 第5回東条学園小中学校 学校運営協議会
2 開催日時	令和7年2月7日（金） 10時00分から11時30分まで
3 開催場所	東条学園小中学校 1階会議室101
4 会議内容	<p>1 開会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会長より <ul style="list-style-type: none"> ・PTCA活動が発足し、1年が経とうとしているが、順調に進んでいることを喜ばしく思う。子どもたちが楽しみながら、笑顔いっぱいに活動できているのは、皆様のおかげである。感謝を申し上げたい。 ・学校長より <ul style="list-style-type: none"> ・1月30日（木）、31日（金）の2日間7年生がスキー実習へ行ってきた。子どもたちは、元気に高丸ゲレンデから大久保ゲレンデまで下りてくることができた。 ・2月1日（土）には、地域、保護者、教職員が参加するコスモス会を開催し、懇親を深めることができた。 ・9年生は、出願が始まり、入試に向けて頑張っている所である。2月25日（火）には、卒業記念植樹を行う予定である。 ・本日、3名の方が任期を終え、退任される。開校からの4年間、大変お世話になった。感謝を申し上げたい。 <p>2 報告事項</p> <p>(1) トライやるウィークについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12月3日（火）に、トライやるウィーク報告会を親子活動と兼ねて実施した。 <p>(2) 東条の匠について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・20周年を迎え、個人や事業所、地域の方々、計20団体に感謝状を贈呈した。 <p>(3) 学園祭について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月1日（金）に学園祭、11月2日（土）に保護者発表を行った。4回目を迎え、児童生徒が創り上げる学園祭となった。 <p>(4) 自然学校について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12月2日（月）～12月6日（金）の5日間、嬉野生涯教育センターにて行った。自然に触れながら、貴重な体験を行うことができた。 <p>(5) 校内マラソン大会について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12月17日（火）に1年生から8年生が実施した。朝マラソンから練習を重ね、自身の記録に挑戦する大会となった。 <p>(6) 通学路危険箇所点検の報告について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月に市土木、県土木、市防災課、加東市教育委員会と共に危険箇所点検を行った。危険箇所については、2月に管理職で実施状況を確認した。「○」がついている部分は、すでに対策済みである。「中」がついている部分は、今後対策をしていく予定だが、すでに対策を終えている箇所もある。 <p>(7) 稲刈り体験について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月23日（水）実施の予定だったが、荒天のため24日（木）に延期して実施した。約200㎡を手刈りし、稲木に掛ける体験を行っ

た。後日、山田錦とヒノヒカリの食べ比べを行った。感想を見ると、子どもらしい視点で、「お米が好きになった。」等の感想が見られた。また、茶碗一杯約30円になる等の学習もし、「食べ残しをしないようにしたい。」といった感想が聞かれた。

(8) 1年生昔遊び体験について

- ・1月28日(火)に地域の指導員を招聘し、昔遊び体験を行った。6グループに分かれ行ったが、指導員も1年生と一緒に楽しい時間を過ごすことができた。

(9) ふるさとの祭りについて

- ・前協働活動推進員さんの思いを受け、東条の各地域の祭りについて紙面にまとめた。「地区限定」は、該当地区のみの参加となるが、「公開」については、他地区の子どもたちも参加できる。表面の地図に表記されている祭りは、どれも「公開」となっている。伝統行事を見たり、話をしたりして、東条地域の良さに気づくと共に、引き継いでほしいと思う。

(10) 連合PTCA活動支援事業発表会について

- ・2月2日(日)に地域交流センターにおいて、約20分間の実践発表を行った。4年目を迎える東条学園の学校紹介と今年度のPTCA活動を中心に発表した。石田会長、本部役員にも登壇してもらい、東条学園の取組を発信することができた。

【質疑】

Q. 「ふるさとの祭り」マップは、周知をしっかりと図りたい内容なので、PTCA総会で保護者宛てに配布してもらうことは、可能か。

A. 増刷りして、配布する。

3 協議事項

(1) 第1号議案 令和6年度学校評価について

- ・各項目は、1点～4点の点数をつけ、平均2.5点。昨年度と比べ、大きく変わってはいない。「学びの向上」については、保護者、子どもからの得点は高いが、教職員は、低くなっていた。学びに力を入れていきたいと思う。「地域関係」については、教職員の得点が高くなっており、本年度のPTCAの取組について高い評価となった。児童生徒自身の評価「自分は、好ましい人間関係があり、楽しく登校している」は、変わらず3.6点と高いが、引き続き4点満点を目指して、支援をしていきたい。

拍手多数により、第1号議案承認。

(2) 第2号議案 今後の学校行事について

- ・見守り隊お礼の会 3月3日(月)に実施予定。
- ・第4回卒業式 3月14日(金)に実施予定。
- ・前期課程修了式 3月18日(火)に実施予定。前期課程修了式は、令和8年度を最後とする予定。
- ・第Ⅰ・Ⅱステージ終了式については、3月21日(金)もしくは、3月24日(月)に実施予定。現在調整中。

拍手多数により、第2号議案承認。

(3) 第3号議案 制服バンクについて

- ・不要になった制服を活用するため、学校オープン等でさらに活動を広げていきたい。周知方法・譲渡方法は、今後検討していく。

拍手多数により、第3号議案承認。

4 意見交換

(1) 「子どもに身につけさせたい力」「めざす子どもの姿」について

- つながる力やコミュニケーション力を高めさせたい。個々で活動することが増えてきているので、「共に」をキーワードとしていきたい。また、自主性を育て、自分から動く子どもたちを育てたい。子どもの育ちは、家庭の力が大きい。子どもたちは、地域の方にもお世話になっており、子どもと地域は繋がっている。保護者と地域がもっとつながるようにしていきたい。
- 子どもの学習意欲をもっと高めたい。第Iステージは、学習の基礎・基盤を整える時期であるが、座り方や最後まで話を聞く等の力を高めたい。また、自信をもって、自分から自主的に動く子どもを育てたい。
- 子どもの個性を伸ばす環境づくりが大切である。自分から好きなことを見つける力を育成したい。子どものやる気を高めたり、自分の可能性を見つれたりする場を地域でも作っていきたい。また、家庭環境や親の意識も様々である。保護者の教育に対する意識を高める場も重要である。地域と関わり、人と関わることで個性を伸ばすことに繋がる。
- 東条地域の子どもたちは、素直な子どもたちが多く反面、自分から進んで取り組んだり、チャレンジしたりすることに躊躇する面がある。自分で考えて、行動し、失敗しても認められる場や地域との連携が必要だと考える。

顧問の助言指導

- ・本校は、開校から4年。義務教育学校としてうまく機能しているモデル校である。地域がまず動き、学校を支援することで、教職員が変わり、保護者に影響を与えることになる。今回の会で、学びや勉強に踏み込み、目指す子ども像を議論したことは、本会の成長でもある。主体性と自己有用感を伸ばすことは、全国でも声高に言われていることである。地域の教育力を活かして一歩踏み込み、教育委員会のバックアップも期待したい。

(2) 退任者あいさつ

退任する3名から挨拶

5 閉会 あいさつ

5 傍聴者数	なし
6 その他	出席委員 15人 顧問 1人 欠席委員 2人 傍聴者 0人